

2005年 1月31日 11時07分

ASAMURA 81-332461239

BEST AVAILABLE COPY No. 1238 P. 6

(2)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-180550
(P2000-180550A)

(43) 公開日 平成12年6月30日 (2000.6.30)

(51) Int.Cl.
G 0 1 T 1/161

識別記号

F I
G 0 1 T 1/161マークシート(参考)
C

審査請求 未請求 請求項の数10 OL 外国語出願 (全 43 頁)

(21) 出願番号 特願平11-333380

(22) 出願日 平成11年11月24日 (1999.11.24)

(31) 優先権主張番号 09/198787

(32) 優先日 平成10年11月24日 (1998.11.24)

(33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 599165131

ビカー インターナショナル, インコーポ
レイテッドアメリカ合衆国 オハイオ 44143, クリ
ープランド, マイナー ロード 595

(72) 発明者 ウィリアム ジイ. ホウキンス

アメリカ合衆国 オハイオ 44122, シエ
イカー ハイッ, サアー ロード 3710

(72) 発明者 ダニエル ガグノン

アメリカ合衆国 オハイオ 44087-2953,
ツウインズバーグ, ウィルソン レーン
2928

(74) 代理人 100068452

弁理士 八木田 茂 (外2名)

(54) 【発明の名称】 ML-E M画像再構成法及び医用画像形成装置

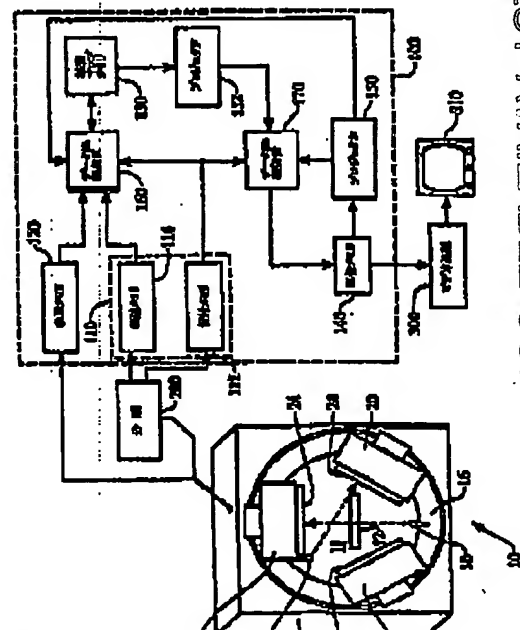
(57) 【要約】 (修正有)

【課題】放射計算技術における減衰補正を作成するための新規技術を提供する。

【解決手段】 ML-E M画像再構成の方法が、投影データを発生する診断用画像作成装置10に関連して使用するため提供される。測定放射投影データを含む投影データを収集するし、初期の放射マップ及び減衰マップを推定する。放射マップ及び減衰マップは、繰り返し更新され、繰り返し毎に、前回放射マップを採用し、それを

(i) 測定放射投影データ、(ii) 多次元投影モデルを用いて実行される前回の投影マップの再投影、及び

(iii) 減衰マップの再投影に基づいて調整することにより放射マップを再計算する。同様に、繰り返し毎に、前回の減衰マップを採用し、それを (i) 測定放射投影データ及び (ii) 多次元投影モデルを用いて実行される前回の投影マップの再投影に基づいて調整することにより減衰マップを再計算する。



BEST AVAILABLE COPY